

令和8年2月13日全員協議会会議録（要旨）

（10：28 開会）

○八幡元弘議長

ただ今より全員協議会を開催する。会議の傍聴について申出があり、これを許可したのでお知らせする。本日の議題は手元に配付のとおり、執行部から令和8年度施政方針を始め計5件である。初めに、井畑市長よりあいさつ及び説明を願う。

○井畑明彦市長

さきほど議会運営委員会が開催され、その席上でも申し上げたところでございますが、ほどなくして、令和8年第1回定例議会ということになって、ここでお示ししてあるとおり施政方針、主な事業等の説明をさせていただきながら、そして、委員会、本会議において、皆様方から、慎重審議を賜り、令和8年度が希望のある年度となるような、流れを願っている次第でございます。

私の方から議題について、1から5までございますけれども、各担当課長が、2番から5番まで説明をさせていただきます。

それでは着座にて、令和8年度の施政方針（未定稿）ということでございますけれども、説明を申し上げますので、よろしく願いをいたします。

早速でございますが、1番目の令和8年度の施政方針。これまで骨子ということでお示しをしておりました。それが基本なんですけれども、できるだけ詳細なものを、もらえればというようなご意見をお聞きしたところでございますので、まだ未定稿でございますが、全文という形で皆様方の手元に行きわたっていると思っておりますが、よろしく願いをいたします。

もちろん、議会初日には、それを全て、なお精査を尽くし、私の方から口述という形でお示しさせていただきます。今日、まさに、その中での骨子という部分をかいつまんで、説明させていただきますのでよろしく願いいたします。

令和8年度の施政方針の骨子といたしましては、主に10項目、予定しております。1つ1つ、順を追ってかいつまんでお話をいたしますのでよろしく願いいたします。

1つ目には、言うまでもないところでございますけれども、自然災害、激甚化、頻発化、そういうことに鑑み、様々な取組をこれまでもやっているところでございますが、防災減災の対策を、なお、しっかりと行って地域の安全をさらに高めていくと。トイレカーなどを配置したり、気象防災アドバイザーの様々な講演会等を拡充していくというふうに考えております。

2番目は、高齢化社会への対応とコミュニティ支援ということでございますが、言う

までもなく高齢化のみならず、高齢者のみの世帯、高齢者一人暮らしの世帯が増えてきている。様々なところで、一人一人が、安心して生きがいを持って暮らせるように、健康であるように、それに加えてコミュニティの支援ということで、昨年度から実施しておりますが、このことの必要性は極めて高いという認識を持っています。様々な有効有益な活用事例も見受けられてきておまして、来年度においても、これを継続し、長期的なスパンの中で、それを136集落、全ての自治会に活用いただくよう考えている次第でございます。

3番目は洋上風力発電事業でございます、これも折に触れてご説明申し上げてきたところでございますが、長期脱炭素電源オークション、少し複雑な制度がございますけれども、いずれにしても事業者が安んじて、そして前向きに事業に取り組み、そして地域振興策についても考慮いただけるような流れをしっかりと構築すべく取り組んでいく必要性が高いと。民間の事業でございますので、当市の予算として現れるものは、ごくごく少ないものでございますが、しっかりとこれまで同様に、さらに、地域振興策に係る協議等、充実加速をしていきたいと考えております。

続いて、4番目は子育てと教育についてということでございますが、言うまでもなく、少子高齢化であると。そして、看過、見過ごしてはならない事柄として、子供たちを取り巻く環境が、決して安心できる、ゆとりの持てるものにはなっていないということに鑑みて、しっかりと、子育てをサポートしていかなければいけないという認識を持っています。そして、教育については、2つの項目があるわけでございますけれども、やはり中学校の再編の議論、これを様々な形で統合準備委員会の方々が議論をしていただいている。今のところ4校を合わせた新設を考え、それを基本にしつつ、用地についても、現中条中学校の場所を有力な候補地として、ご提言をいただくような流れになるであろうというふうに捉えてございます。そして、給食費の議論が昨年末以来いろいろあって、私は一貫してこれは、地域格差が生じないように国でというふうに申し上げてきて、これが全国市長会の要望事項でもあったわけでございますが、いささか不明確な部分もありますけれども、国の方では、給食費の負担軽減というような言葉で全国に対して、国の予算を配分するという流れになっています。それが全国で給食費は、ばらつきがございますことから、悩ましい部分があるんですけども、地域間格差が生じないように、他団体の動向等を注視しながら、均衡を図って対応して参りたいということになっていくであろうと考えておりますし、そのように、方向づけを行ってまいりたいと思っております。また、学校におけるエアコンについて、これは今年の議会、その他でも触れておりますけれども、やはりとても大きな金額を要すること自体それもさることながら、まさに再編の議論が、小学校においても中学校においても加速してきているし、加速させなければならないという認識を持っています。付けたエアコンが無駄になったりしないようにということを含みつつ、しかし、小学校については基本設計を行って、老朽化しているところも多々あるわけでございますけれども、それを整備計画に盛り込んでいけ

るかどうか、しっかりと精査を尽くして、対応を行って参りたいと考えてございます。

それから、5番目に生涯学習施設整備ということでございますけれども、これもかねてから様々な議論がございました。一番大切なのは、より多くの方々、市民の方々に喜んでいただける生涯学習施設を整備していくのだということ、一番根幹に据えるべき大切な視点として、ここも審議会の方々に議論をいただいているところでございます。遅くとも、今年度末までには、答申をいただく運びとなっております、大変しっかりとした議論をしていただいているという途中経過の報告等も、受けておりますので、議会の皆様にも、必ずお示しをし、そして望ましい、市民の方々に喜んでいただける施設整備につなげていくという、そういう考えでございますので、改めまして、よろしくご理解のほどお願いをいたします。

6番目に、産業の振興ということでございまして、商工業の振興についても、当然のことでございます。洋上風力を契機として、様々な振興が図られるようにということをお考えつつ、そして、商工業と同様に、胎内市の大切な基幹産業である農業について、昨年からといいましょうか、今年度からいろいろな方々と議論を交わして、農業の懇話会的な組織の中で、これまで、様々なご意見なども伺って参りました。持続的な農業の振興ということは、言葉で言うほどたやすい状況にはないというふうにお考えをしております。そうであるからこそ、しっかりと国県に対する要望を尽くす一方、主として、胎内市の農業が持続可能なものとなるように、様々な創意工夫、支援、その辺りを充実して参りたいと考えている次第でございます。

7番目に、観光の振興ということでございます。今冬については、12月の雪はございませんでしたけれども、1月になってスキー場は、まずまずの稼働ができていくということでございます。胎内リゾートが中心となって進めている観光振興が、さらに観光協会等との連携を深めながら、そして様々な形で交流人口の拡大に繋がるような、そういう歩みをしていかなければならないと思っております。

それから8番目に、関係人口の創出の取組。胎内市には、幸いなことに、関係人口の基盤となる組織、団体等がございます。さらには学校もございます。この辺りと連携を強化して、そして、若い人たちの定住等も先々において見据えることができるような、そういった部分、まさに次の時代を照らす希望として、この拡充を図っていく必要があるだろうと考える次第でございます。

9番目に、のれんす号等の地域公共交通ということでございます。いろいろな場面でお聞きしたりしている中で、極めてやはり我々のような小規模自治体における公共交通の役割、公共交通的な交通機関の役割の重要性は増してくるということで、プロジェクト等も起こして、のれんす号に限らず、様々な有償運送や、将来的には循環する公共交通機関、こういったことについても検討していく必要性とか価値があるだろうというふうな認識を持っている次第でございます。

10番目はデジタル化の取組でございます。デジタル化して効率化を図るだけじゃな

くて、デジタル技術を用いて、市民の皆様の生活の利便や、暮らしの豊かさ等に資するような部分も併せて考えていくことが大切になってくる時代背景にあるという認識のもとで、様々な計画も策定しながら、その取組を加速していきたいと考えているところでございます。

あと、その他でこれは議会の皆様にすでに議決をいただいている物価高騰等の国の交付金を活用した取組。これについて、すでに着手をしておりますし、ほどなくして、様々な方々に支援が行き届くというような流れになっておりますので、随時、皆様にも報告し市報等でもお伝えをしていきたいと考えております。いずれにいたしましても、地域の活力創造と持続可能性を高めていくこと、こういうことを令和8年度の主要なテーマに位置付けながら、市政運営に当たっていきたいと思っておりますことを結びにお伝えし、施政方針、未定稿でございしますが、その説明とさせていただきます。

○梅津財政課長

(2)令和8年度主な事業(案)について説明

○藤川総務課長

(3)令和8年度胎内市役所組織体制(案)について説明

○宮崎市民生活課長

(4)後期高齢者医療 令和8年度及び9年度保険料率(案)について説明

○羽田野地域整備課長

(5)風倉発電所の共同運営からの脱退について説明

○八幡元弘議長

執行部から説明のあった(1)から(5)まで順次質疑を行う。初めに(1)令和8年度施政方針について質問はあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

次に、(2)令和8年度主な事業(案)について質問はあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

次に、(3)令和8年度胎内市役所組織体制(案)について質問はあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

次に、(4) 後期高齢者医療 令和8年度及び9年度保険料率(案)について質問はあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

次に、(5) 風倉発電所の共同運営からの脱退について質問はあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

その他議題以外で、執行部から何かあるか。

(なし)

○八幡元弘議長

以上で本日の全員協議会の議題は全て終了した。これをもって閉会とする。

(11:24 閉会)